

第131号

# とが市議会だより

発行 鳥羽市議会 平成22年4月16日



定期船の乗降が快適に  
和具漁港の定期船浮棧橋が供用開始



## 主な記事

第1回 定例会（3月1日～3月24日）

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| ◇ 一般質問、議案質疑…………… 2～7       | ◇ 追跡！あのアンケートどうやったん？… 9～11 |
| ◇ 各常任委員会・予算特別委員会…………… 8    | ◇ 審議した案件と結果…………… 12       |
| ◇ 環境問題調査特別委員会を設置・人事・意見書… 8 | ◇ 編集後記…………… 12            |

# 第1回 定例会 一般質問

3月4日・5日に10人の議員が一般質問を行いました。  
質問と答弁の概要をお知らせします。



松井 一 弥

市長 市民のニーズに対応した事業に対応する人員、雇用の場の確保、地方分権、人口減等様々な問題を兼ね合わせ、適正な職員数となるよう努めていきたい。また、誠実であることや実直であることなどは、公務員として昔も今も大切な面ですが、最近では特に受け身姿勢ではなく、積極的に自分から進んで働きかけることが出来る性格の持ち主を採用したいと思っています。

今後の職員採用のあり方について最終的な任命権者である市長の考えを聞きます。

今後の職員採用のあり方は  
市長 適正な職員数となるよう努めたい

## ダイヤ改正により発生した問題は

定期船課長 一部の方に迷惑をかけています

市長・定期船課長 「かもめバス」を運行するにあたって、多くのご要望やご意見を聞いたわけですが、そのような事に対処すればするほど、一方で不便になる可能性もまた高くなります。ただ、マイナスの点は改善してゆく努力が必要であると思います。少しでも多くの市民・利用者の方々に満足してもらえるような「かもめバス」を実現すべきと考えています。

「かもめバス」は、昨年10月から完全な市の自主運行事業でありますが多額の苦情が市に寄せられています。



市民の足かもめバス



野村保夫

## 保育所第2子無料化のあり方は

市長 現在最善の施策と考えている

各保育所によって0歳児から預かる所や2歳児から預かるところがあるが、地域によって支援を受ける期間が違ってしまうのではないですか。

健康福祉課長 地域によって差がついてしまっています。今後はニーズと事業効率を勘案しながら差が出ないように是正していきます。

一人っ子や年齢の離れた兄弟には無料化の支援が無いのではないですか。

健康福祉課長 保育所、幼稚園に同時に在所している方に限ったため、1170万円の減収となり、全て第2子を対象にした場合、減収額が4倍になります。

つてしまうことから経済的負担の大きい世帯に限らせてもらいました。

3歳未満児は家庭で養育する方が基本だと考えますが、そんな家庭への支援も必要ではないのですか。

健康福祉課長 今後は離島や南鳥羽地区へ遊びの広場「出張広場」の開催を予定し、子育てサロンは増加を目指しています。

市長 現在の社会情勢や本市の財政状況から考えると最善策だと思っています。今後は今回の無償化も含め、保育ニーズに適切に対応できるよう保育サービスのあり方を検討します。



統合される国崎保育所

## 鳥羽の林業振興にもっと本腰を

市長 力を入れなさすぎたと反省

鳥羽の林業の現状をどう認識していますか。

農水商工課長 山全体が荒廃化し、林業産業がストップしている状態です。

県は最大の危機要因が伐採されない危機と指摘しています。本市林業の危機もそうですか。

農水商工課長 同意見です。

間伐が必要な本市の山林面積は7000haです。平成15年から19年の5カ年の間伐実績は。

農水商工課長 17haです。

では平成21年から24年までの間伐計画は。

農水商工課長 110ha。

間伐必要面積の2%です。全部やるのに200年かかるではないですか。危機的状況を打開する情熱を燃やして頂きたい。市長の見解はどうですか。

市長 現状は危機的状況にあります。今まで鳥羽市は力を入れなさ過ぎたと反省しています。



林業の振興

戸上幸子

## 「子どもの権利条例」の制定を 市長 前向きに研究したい

鳥羽市には条例が181本あります。「子どもは大切な宝物」との言葉が一つでも入っている条例がありますか。

総務課長 いまいません。

子どもたちは今、生きつらい社会に育っています。

市長 前向きに研究していきたいと思います。

# 第4次・第5次鳥羽市総合計画は

## 市長 市民意識調査を重点に分析します

都市マスタープラン・国土利用計画などの策定である総合計画は本市の将来像を描く道しるべとも言つものですから、市長はこの鳥羽市の将来像を語り、市民に夢と希望を語りながら、その一つひとつの施策を実現に向けて行くことが有るべき市政であると確信しています。第4次総合計画の総括・ふり返りを含めて、第5次総合計画に向けての市長の基本的な考えを聞きます。

市長 第5次総合計画策定にあたり実施いたしました市民意識調査結果の中で、重要であるのに満足していないと市民の皆様が感じている部分を重点的に見直しながら、

「真珠のようにきらり輝くとば」づくりを進めていきたいと考えています。

船津町石代  
第一種低層住宅専用地区



## 土地利用に市民の意見の反映を

まちづくり整備室副参事

都市計画区域の土地利用を見直す

都市計画法のもと、都市計画地域・用途地域が定められていますが、どのような経過で定められたのですか。また、堅神地区に4箇所の広大な風致地区設定の目的とその定義について聞きます。さらに白地地域の見直しや区域内で残された唯一

の第一種低層住宅地域である船津町石代の用途変更は確実に行われるのか聞きます。

まちづくり整備室副参事

現在策定中の「都市マスタープラン」の中で見直しを含めて検討していきます。

## 深刻化する介護現場の課題は

健康福祉課長 介護保険のニーズは高まっている

昨年末、介護問題総点検運動を行った結果、介護認定者で入所できない高齢者が増加している現状が分かりました。サービスの利用状況、施設待機者の現状と実態は。

健康福祉課長 現在、鳥羽市の高齢化率は、28・9%、3・5人に1人が高齢者、要介護認定者は1165人です。

70代以上の老老介護、介護つつの問題が深刻です。老老介護の実態は。

健康福祉課長 老老介護が必要な世帯では、地域の民生委員の見守りや担当ケアマネジャーと連携

をとりながら、介護者の負担軽減に努めています。

3年間介護保険を利用していない元気な高齢者のために、サービス利用の負担を軽減するシステムの導入や、介護ボランティアポイント制度の考えはないのですか。

健康福祉課長 今後の検討課題とします。

独り暮らしの方の不安を解消するため、緊急通報システム設置サービスの対策は。

健康福祉課長 今後、利用要件の見直しなどを検討します。

地域包括センター相談室



坂倉広子



市長 子育てしたい人を増やしたい



助成を受けるには、資格登録が必要ですが、資格要件はありますか。

子ども医療費の助成対象を義務教育修了の15歳となる年度末までとした  
目的を聞きます。

市長の広報とばでの年頭あいさつで、昨年9月より中学校3年生までの全ての子ども達の医療費を無料化したと記載されていましたが、実際は所得制限等があり、誤解を招いたのではないですか。

社会保険等の健康保険に加入している子どもが対象になります。ただし、生活保護、障害者医療費助成や一人親家庭等医療費助成を受けている場合を除きます。また、保護者それぞれの前年度所得が所得制限以下であることが必要となっています。



子ども医療費案内のホームページ

市長 町内会要望の制度化は難しい



市長の今年度の施政方針の中で「地域の事は地域で決める」「地域主権に向けた制度改革に取り組む」と力強く発表されました。地域分権時代を迎え、今までの予算編成とどう変わったのか、次の点を聞きます。

(1) 予算編成にあたって町内会、市民団体、関係業界団体の声を十二分に聞いたのですか。また、公平性、透明性の観点から、各町内会要望を各課が取りまとめをする9月頃までに聞き取りする制度を作るべきだと思いますがどうでしょうか。

市長 色々な場面で市民の声を聞き反映しています。毎年の制度化は、スケジュールの関係から厳しいものがあります。

(2)各課からの予算要望から編成までの細かいスケジュールを聞きます。

企画財政課長 10月末に予算編成方針を各課に周知し、11月末までに要望書を提出してもらいます。翌年1月に財政課による一次内示後、副市長内示があり、市長聞き取り後2月に新年度予算の概要が確定しました。

(2)各課からの予算要望から編成までの細かいスケジュールを聞きます。

企画財政課長 10月末に  
予算編成方針を各課に周  
知し、11月末までに要望  
書を提出してもらいます。  
翌年1月に財政課による  
一次内示後、副市長内示  
があり、市長聞き取り後  
2月に新年度予算の概要  
が確定しました。

(3) 駅前の再開発が観光にとって重要課題と位置付けられるが、パールビルの今後について本市はどのように考えているか

**副市長** 国、県と協議し  
粘り強くあるべき姿がど  
のようなものであるか、  
議論を深めていきたい。

## 廃所・廃校施設の利活用は

### 市長 小規模多機能施設、公民館に利用



木下 爲一



廃校となった旧小浜小学校

全国的な人口減少、少子高齢化の進むなか、当市の対策として、花嫁対策事業への積極的な取り組み、また、子育て支援策として、義務教育修了までの子どもに対する医療費の無料化、そして今回、保育所と幼稚園に通う第2子以降の幼児、児童の保育料の無料化をうたわれています。しかしながら、少子化により保育所、小学校の統廃合がやむなく進められている現状であります。耐震診断により、十分な耐震性のある旧坂手保育所、旧小浜小学校の利活用について聞きます。

**市長・教育長** 現在休所中の坂手保育所は、高齢者向けの「小規模多機能施設」への転用で、施設でのサービス内容を「介護」を中心にするのか、「介護予防」にするのか、地域にあった施設のあり方を坂手町の皆さんとも協議し、また離島で施設のない菅島町についても同じように今後検討します。現在廃校となつて旧小浜小学校については、現公民館の老朽化が激しく進んでいることや立地条件も良くない状況です。小浜町内会から要望もありますので、公民館として活用できる方向で考えていきます。



浜 口 一 利

## 環境生態系保全活動事業の現状は

### 農水商工課長 22年度から市内7地区で活動する

藻場再生への取り組みが評価され、すでに活動している答志青壮年部との事業についてはどのような方向性で動いていくのか聞きます。

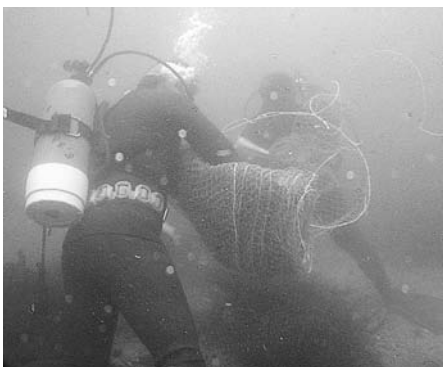
**農水商工課長** 答志地区は、藻場再生の先進地区であり、今まで活動してきた実績を活かした保全活動事業を進めていきます。この事業を行なうことで、漁場環境の保全意識を高めることに繋がるものと考えます。

今取り組んでいる保全活動事業・種苗放流事業が、浜の元気に繋がる事業になり得るよう支援します。

ていく水産系の体制、研究所の体制についてどのように考えているか聞きます。

**農水商工課長** 漁港担当、水産振興担当として5名体制です。事業の推進にあたっては水産研究所と水産振興担当が情報を共有しながら進めていきます。研究所は、後継者と人材育成に努めていくため、専門職の採用も含め調整しています。

**市長** 課長が答えたとおり専門職の方を雇うことができないか、産業育成の普及活動ができないか検討していきます。



藻場作業中の答志青壮年部員



竹内 久

## 3つの市税の用途は

### 市長 事業の一環で補助金検討

**市長** 都市計画区域の水質汚濁防止の推進で、事業の一環として補助金の位置付けを検討したい。

都市計画税は地方税法の目的税です。都市計画区域には下水道事業が長岡地区にあります。一般会計から約1億円が投入されています。

都市計画区域内の水質汚濁防止のために、都市計画区域内で下水道事業を行っていただければ、都市計画税で賄えます。都市計画区域内の人々には、合併浄化槽設置補助金を上乗せして交付するような、水質汚濁防止の推進と不公平感を感じながら税を納めている住民の方々に、メリットのある施策を行ってほしい。



たばこ税も市税財源です

マナーと健康は重要ですが、「観光地」携帯灰皿を空ける場所には必要です。対応してください。

**副市長** 国の方向性が分煙から全面禁煙なので、環境整備は現時点では難しいと考えています。

目的税である入湯税の活用は、3割を鉱泉源の保護、7割を観光振興等に活用されています。たばこ税について、酒税は国の税収入、たばこ税は市の税収入、国は全面禁煙へマナーと分煙は当然ですが、たばこ税の1億5000万円は、鳥羽市にとって重要な財源です。観光で鳥羽にみえた納税者に配慮した喫煙場所を整備する考えは。

## 議案質疑

2人が質疑

戸上幸子

**松尾処分場調査は地元の声を**

**副市長** 地元理解を十分に頂いて進めます

調査内容はどうか。

**環境課長** 高密度電気探査、ボーリング調査、結果の考察及び対策計画の提案です。

環境省マニュアルどおり実施しますか。

**環境課長** 十分踏まえて調査します。

同マニュアルは現地聞き取りが大事だと書いています。地元の声を十分聞きますか。

**環境課長** 現地調査にも参加していただきます。

鳥羽市清掃センター協議会の会長である副市長に確認しておきたい。

**副市長** 今回初めて本格的調査費を計上。地元のご理解を得て調査結果を含めてよりよい報告書をつくりたいと思います。

寺本春夫

**退職手当の改正点は**

**総務課長** 支給制限や返納制度が設けられた

退職手当に関する条例改正の趣旨を聞きます。

**総務課長** 退職手当制度の一層の適正化を図り、公務員に対する信頼確保に資するため、退職手当の全部又は一部を返納させることができるなど、退職手当について支給制限や返納の制度が設けられました。

その内容は、退職手当支払い後に懲戒免職等の処分を受ける行為があったと認めた場合に、退職手当の返納を命ずることができ、その職員が死亡している時は、支払い前であれば遺族等に対する退職手当の支給を制限し、支払い後であれば返納を命じることができる等となっています。

# 総務民生委員会

# 文教産業委員会

総務民生委員会で審査した

主な内容は、次のとおりです。  
(議案第13号 鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について)

問 職員の勤務時間を1週間当たり40時間から38時間45分に改めているが、時間短縮して市民や職員に対して、メリット、デメリットは何かあるのか。

答 基本的には、窓口に市民が来ていただいた時の対応については大きな影響はない。職員に対しては昼の休憩時間が15分延びることで労働環境の改善につながる。

さらに、委員から労働時間の短縮でより効率的に仕事を行い、時間外勤務手当に結びつかないよう意見が出された。  
(議案第15号鳥羽市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について)

問 鳥羽放課後児童クラブの定員を35人から40人に改めたのはどうしてか。

答 鳥羽放課後児童クラブの夏休み中の児童数が35人を超えることが予想されることから40人とした。

(議案第24号 平成21年度鳥羽市一般会計補正予算(第8号)歳出(総務費))

問 集会所等施設整備費補助金について、今回、300万円の減額であるが、集会所の場所はどこだったのか。

答 平成21年度予算は仮置きであった。町内会から集会所施設整備の申し出がなかったため、減額とした。

問 保育所嘱託職員賃金の減額補正について、嘱託職員数の当初の見込みはどうだったのか。

答 途中入所も考慮した児童数を基に配置基準に応じた職員数として、必要な嘱託職員数を見込んだ。

文教産業委員会で審査した  
主な内容は、次のとおりです。  
(議案第19号 鳥羽市幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について)

問 2人目以降の無料化は幼稚園も保育所と同じ額であるのか。

答 保育所は、所得税の額で保育料の階層が12段階に定められている。幼稚園は2人目以降は一律年間6万円の減免になる。

問 保育所は、所得税の額で保育料の階層が12段階に定められている。幼稚園は2人目以降は一律年間6万円の減免になる。

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

問 市内には29公民館があり、それ以外にも他の課が管理している施設もある。今後、市の施設のあり方については、全庁的に検討する必要がある。(議案第29号 工事請負契約の締結について(マリンターミナル建設工事)について)

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

# 予算特別委員会

総務民生常任委員会終了後

に、とばファミリーサポートセンターと建設中の放課後児童クラブ「たんぼ」の現地視察を行い、現場の状況説明や工事の進捗状況を確認した。

本市議会では、今期定例会において全議員で構成する予算特別委員会を設置して、平成22年度当初予算の審査を行いました。

審査は、一般会計、特別会計及び企業会計の順に、審査

文教科産業委員会で審査した

主なる内容は、次のとおりです。  
(議案第19号 鳥羽市幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について)

問 2人目以降の無料化は幼稚園も保育所と同じ額であるのか。

答 保育所は、所得税の額で保育料の階層が12段階に定められている。幼稚園は2人目以降は一律年間6万円の減免になる。

問 市内には29公民館があり、それ以外にも他の課が管理している施設もある。今後、市の施設のあり方については、全庁的に検討する必要がある。(議案第29号 工事請負契約の締結について(マリンターミナル建設工事)について)

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

問 市内には29公民館があり、それ以外にも他の課が管理している施設もある。今後、市の施設のあり方については、全庁的に検討する必要がある。(議案第29号 工事請負契約の締結について(マリンターミナル建設工事)について)

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

# 予算特別委員会

総務民生常任委員会終了後

に、とばファミリーサポートセンターと建設中の放課後児童クラブ「たんぼ」の現地視察を行い、現場の状況説明や工事の進捗状況を確認した。

本市議会では、今期定例会において全議員で構成する予算特別委員会を設置して、平成22年度当初予算の審査を行いました。

審査は、一般会計、特別会計及び企業会計の順に、審査

文教科産業委員会で審査した

主なる内容は、次のとおりです。  
(議案第19号 鳥羽市幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正について)

問 2人目以降の無料化は幼稚園も保育所と同じ額であるのか。

答 保育所は、所得税の額で保育料の階層が12段階に定められている。幼稚園は2人目以降は一律年間6万円の減免になる。

問 市内には29公民館があり、それ以外にも他の課が管理している施設もある。今後、市の施設のあり方については、全庁的に検討する必要がある。(議案第29号 工事請負契約の締結について(マリンターミナル建設工事)について)

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

問 市内には29公民館があり、それ以外にも他の課が管理している施設もある。今後、市の施設のあり方については、全庁的に検討する必要がある。(議案第29号 工事請負契約の締結について(マリンターミナル建設工事)について)

問 指名競争入札ということであるが、なぜ設計価格より予定価格が下回ったのか。

答 条件付き一般競争入札の場合は設計価格を予定価格とし、予定価格は公表されているが、指名競争入札については設計価格を基に予定価格を設定している。

# 予算特別委員会

総務民生常任委員会終了後

に、とばファミリーサポートセンターと建設中の放課後児童クラブ「たんぼ」の現地視察を行い、現場の状況説明や工事の進捗状況を確認した。

本市議会では、今期定例会において全議員で構成する予算特別委員会を設置して、平成22年度当初予算の審査を行いました。

審査は、一般会計、特別会計及び企業会計の順に、審査

一般会計予算

・国民健康保険事業特別会計予算  
・介護保険事業特別会計予算  
・定期航路事業特別会計予算  
・特定環境保全公共下水道事業特別会計予算

・福祉資金貸付事業特別会計予算  
・住宅新築資金等貸付事業特別会計予算  
・老人保健医療特別会計予算  
・後期高齢者医療特別会計予算  
・水道事業会計予算

・一般会計予算  
・国民健康保険事業特別会計予算  
・介護保険事業特別会計予算  
・定期航路事業特別会計予算  
・特定環境保全公共下水道事業特別会計予算

# 予算特別委員会

総務民生常任委員会終了後

に、とばファミリーサポートセンターと建設中の放課後児童クラブ「たんぼ」の現地視察を行い、現場の状況説明や工事の進捗状況を確認した。

本市議会では、今期定例会において全議員で構成する予算特別委員会を設置して、平成22年度当初予算の審査を行いました。

審査は、一般会計、特別会計及び企業会計の順に、審査

環境問題調査特別委員会を設置

松尾工業団地土壌汚染に関する調査を行うため、特別委員会を設置することを異議なく可決し、次の委員を選任しました。

委員長 寺本 春夫  
副委員長 野村 保夫  
尾崎 幹  
村山 俊幸  
木村 幸夫

人権擁護委員の推薦に同意  
野村 薫氏(相差町)  
(再任)

# 意見書

次の意見書を国会及び関係行政庁へ送りました。  
○核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

○核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

# 追跡! あのアンケートどうやったん?

昨年10月の議会報告会&意見交換会で実施しました、市議会に関するアンケートの調査結果報告書ができましたので、その一部を掲載いたします。

なお、当日意見交換会で頂いた主な意見を含む完全版、市役所が実施した市民意識調査結果に併せて行いました市議会に関するアンケート結果につきましては、市議会ホームページに掲載のほか、議会事務局でも閲覧できます。

## 調査の方法

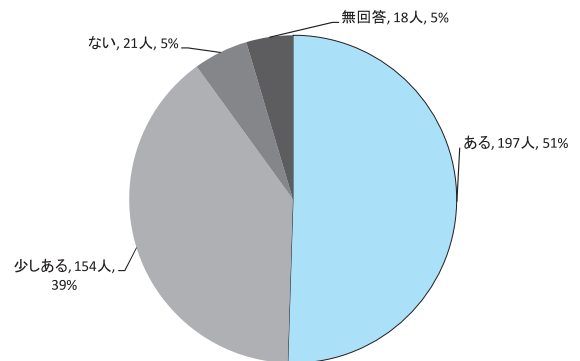
- 1 調査地域 鳥羽市内18か所
- 2 調査対象 議会報告会&意見交換会参加者
- 3 調査方法 当日、会場にて参加者へアンケートを配布し回収
- 4 調査期間 10月9日～10月30日のうち18日間

## 回収状況

- 1 配布数 464人
- 2 回収数 390人
- 3 回収率 84.05%

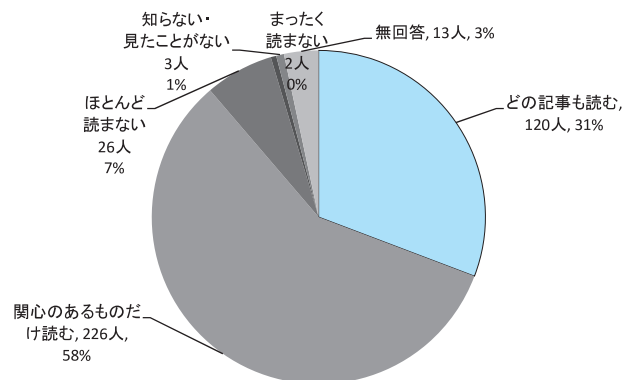
### 問1 市議会に関心がありますか。

「ある」が51%と最も多く、「少しある」と合わせると9割の方が市議会に関心を持っている状況にあります。



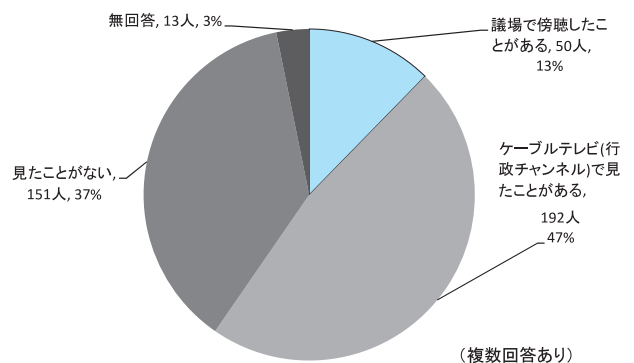
### 問2 とば市議会だよりを読んでいますか。

「どの記事も読む」31%、「関心のあるものだけ読む」58%と合わせると9割近くの方が何らかの形で関心を持って市議会だよりを読まれています。



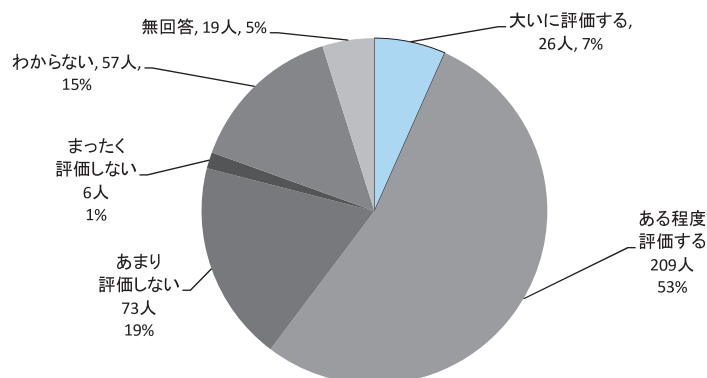
### 問3 市議会の会議などを見たことがありますか。

市議会の会議を何らかの形で見たことがある人が60%となっており、見たことがない人37%をかなり上回っています。



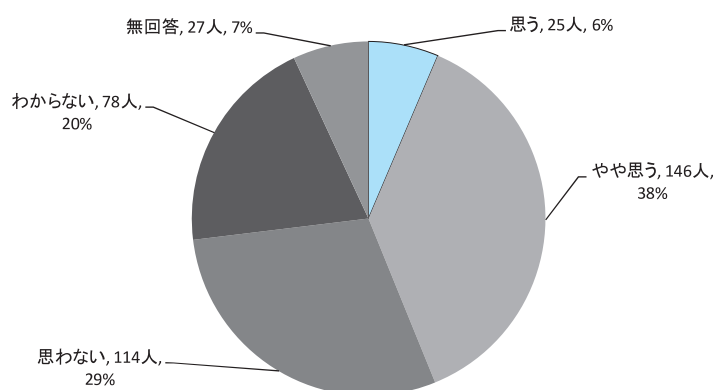
#### 問4 現在の市議会をどのように評価しますか。

「大いに評価する」、「ある程度評価する」を合わせると6割の人が評価しており、「あまり評価しない」「まったく評価しない」の2割をかなり上回っています。



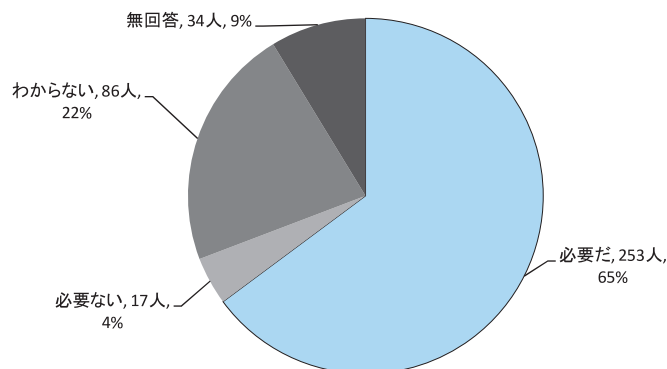
#### 問5 あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。

「思う」、「やや思う」を合わせると44%となり、「思わない」29%をやや上回っています。



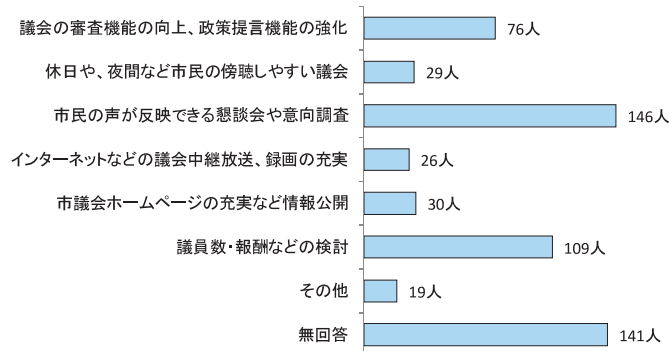
#### 問6 市議会の改革は必要だと思いますか。

「必要ない」という人がわずか4%にすぎず、「改革が必要だ」という回答が大半を占めています。



#### 問7 問6で「市議会の改革は必要だ」を選ばれた方にお尋ねします。市議会の改革に取り組む課題は何だと思いますか。(複数回答可)

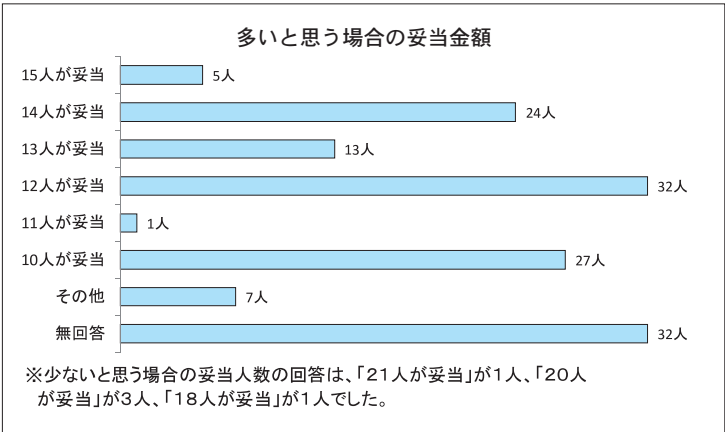
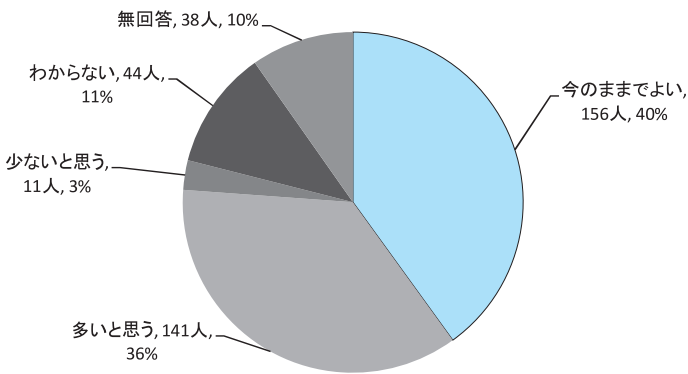
「市民の声が反映できる懇談会や意向調査」についての意見が最も多く、次に「議員数・報酬などの検討」「議会の審査機能の向上、政策提言機能の強化」と続いています。



問 8 現在の議員定数は 16 人（法律での上限 26 人）ですが、議員数についてどう思いますか。

「今のままでよい」が 40 % ありますが、「多いと思う」もそれとほぼ同じ割合であります。

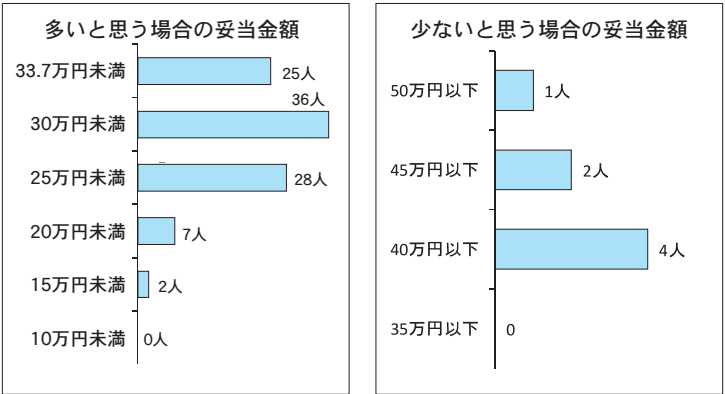
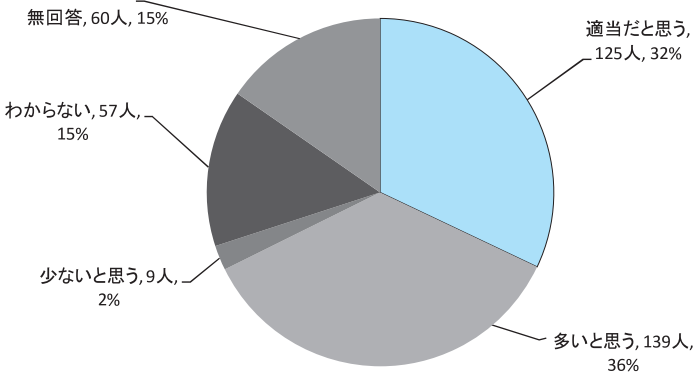
削減後の議員定数は「12 人が妥当」が 22.6 % と最も多く、次いで「10 人」、「14 人」、「13 人」、「15 人」、「11 人」の順になっています。



問 9 市議会議員に毎月 33 万 7 千円の報酬が支給されていますが、これについてどう思いますか。

「多いと思う」が 36 % ありますが、「適当だと思う」もそれとほぼ同じ割合であります。

「多いと思う」と回答された方は 25 万円から 33 万 7 千円の間集中してさまざまな意見があります。回答数は少数（7 人）ですが、「少なすぎる」と回答された方もあります。



## この議会で審議した案件と結果

議案番号	件 名	結 果
議案第3号	平成22年度鳥羽市一般会計予算	可 決
議案第4号	平成22年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算	可 決
議案第5号	平成22年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算	可 決
議案第6号	平成22年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算	可 決
議案第7号	平成22年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算	可 決
議案第8号	平成22年度鳥羽市福祉資金貸付事業特別会計予算	可 決
議案第9号	平成22年度鳥羽市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可 決
議案第10号	平成22年度鳥羽市老人保健医療特別会計予算	可 決
議案第11号	平成22年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算	可 決
議案第12号	平成22年度鳥羽市水道事業会計予算	可 決
議案第13号	鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可 決
議案第14号	鳥羽市保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
議案第15号	鳥羽市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
議案第16号	鳥羽市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
議案第17号	鳥羽市学校職員住宅管理条例の一部改正について	可 決
議案第18号	鳥羽市学校設置条例の一部改正について	可 決
議案第19号	鳥羽市幼稚園の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	可 決
議案第20号	寝屋子交流の館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
議案第21号	指定管理者の指定について(鳥羽市民体育館ほか5施設)	可 決
議案第22号	指定管理者の指定について(寝屋子交流の館)	可 決
議案第23号	三重県伊勢志摩地区広域市町村圏協議会の廃止について	可 決
議案第24号	平成21年度鳥羽市一般会計補正予算(第8号)	可 決
議案第25号	平成21年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可 決
議案第26号	鳥羽市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について	可 決
議案第27号	鳥羽市職員給与条例及び鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可 決
議案第28号	鳥羽市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	可 決
議案第29号	工事請負契約の締結について(マリントーナメント建設工事)	可 決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
発議第1号	特別委員会の設置について	可 決
発議第2号	核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書の提出について	可 決



市議会公式ツイッター  
http://twitter.com/tobacitycouncil

市議会では、市民の皆様へ情報をお知らせする手段の一つとして、ツイッターを利用し、市議会ホームページの最新情報を配信しています。ぜひご利用頂き、市議会へのフォローをお願いします。

市議会だより第131号をお届けいたします。本号は、先の3月定例会での一般質問・質疑の内容を中心に掲載していますが、なかには、特に今議会は、平成22年度(新年度)予算、一般会計105億1900万円等を審査する、議員全員による「予算特別委員会」を4日間(渡り開催)しました。この「予算特別委員会」も2年目ということで、予算(案)のチェック、施策等に対する審査等、活発かつ慎重な審査が行われるようになってきたと思います。また、「追跡! あれはどうなったん?」のコーナーは、昨年10月に行いました「議会報告会&意見交換会」の会場から取り上げて頂きましたアンケートの集約ができましたので、今回もその結果を「追跡! あれはどうなったん?」に置きかえて掲載いたしました。このアンケート結果について

委員長 山本 泰秋  
副委員長 戸上 幸子  
委員 松井 一弥  
委員 木下 爲一  
委員 坂倉 広子  
委員 木下 順一  
委員 竹内 久  
委員 中村 欣一郎

市議会だより第131号をお届けいたします。本号は、先の3月定例会での一般質問・質疑の内容を中心に掲載していますが、なかには、特に今議会は、平成22年度(新年度)予算、一般会計105億1900万円等を審査する、議員全員による「予算特別委員会」を4日間(渡り開催)しました。この「予算特別委員会」も2年目ということで、予算(案)のチェック、施策等に対する審査等、活発かつ慎重な審査が行われるようになってきたと思います。また、「追跡! あれはどうなったん?」のコーナーは、昨年10月に行いました「議会報告会&意見交換会」の会場から取り上げて頂きましたアンケートの集約ができましたので、今回もその結果を「追跡! あれはどうなったん?」に置きかえて掲載いたしました。このアンケート結果について

## 編集後記